

令和6年度 学校関係者評価及び改善策

( 中間・**最終** )

川尻中学校区 校番 18 学校名 川尻中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	・案に対して良いと思います。 ・特にありません。
目標達成のための方策の適切さ	A	・案に対して良いと思います。 ・特にありません。
自己評価の結果と分析の適切さ	A	・良いと思います。 ・特にありません。
今後の改善策(案)の適切さ	A	・良いと思います。 ・特にありません。
その他		・教員のタブレット等ICT機器のスキル向上をさせてください。 ・行事が2学期に多く開催され、指導計画を変更せざるを得ない中、努力されていることがよくわかります。来年度もより一層励んでくださることを期待しています。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

<p>学校関係者評価を受けての今後の改善策</p>	<p>○主体的な学びへの授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の「めあて」や「ゴール」を明確にし、生徒の興味をひくよう、指導内容を工夫することで、全ての生徒が関心を持ち、目標を持って授業に参加できるようにする。</li> <li>・タブレットを使用することで、生徒の理解を深めることにつながる。「めあて」や「ゴール」にせまるための効果的なICT機器の活用についての研修等を行う必要がある。</li> </ul> <p>○家庭学習の習慣化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年、朝学習のQubenaタイムを充実させる。課題のある学年に対しては、複数体制による指導を充実させる。</li> </ul> <p>○生活規律・学習規律の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き繰り返しの指導を行っていく。また、委員会等を活用して生徒からの声掛け等も行っていく。</li> </ul> <p>○夢や目標への挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間等を通して、将来の可能性を高められるようファシリテートしていく必要がある。また、面談等で生徒の状況を把握する。</li> </ul> <p>○自尊感情の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日の活動に参加できない生徒もいるため、委員会等を活用して校内ボランティアを呼びかける。</li> </ul> <p>○防災の意識を高める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練や集会時の呼びかけを継続して行う。また避難訓練だけでなく、道徳科の授業等、各教科の授業を連関させ各学年で学びを深める。</li> </ul> <p>○体力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育の授業や部活動等において、学校全体で生徒が主体的に取り組めるよう、生徒に自己決定させたり、授業等で話し合い活動を充実させていく。</li> </ul> <p>○食育の推進と体力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク・エプロン・三角巾の3点セットの着用を徹底できているか、配膳中に確認して回することで配膳時間にも気をつけるようになってきたので継続していきたい。</li> <li>・4時間目の授業を意識して時間通りに終了していきたい。</li> </ul> <p>○生徒と向き合う時間の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度に向け、組織的な教育相談体制の充実、Q-Uアンケートを活用した生徒理解に基づいた個別支援、未然防止に向けた組織的な生徒指導を推進し、生徒と向き合う時間の確保を行っていく。</li> </ul> <p>○長時間業務の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の職務への意識改革(優先順位、業務の重点化、見通しを持った業務遂行)を継続して行うとともに、何でも話せる風通しの良い職員室風土を醸成し、働くことへの満足感を感じられる職員集団を目指していく。</li> </ul>
---------------------------	---